

世界とつながる 愛着ある 元気な和歌山



けんちょうきかくそうむか
 県庁企画総務課 ☎073-441-2337

平成20年に『和歌山県長期総合計画』を策定してから9年が経過し、この間、本県は全国的にも早い流れで人口減少が進み、また、近年の大規模災害の発生は、災害への対応や国土形成の在り方を大きく変えました。さらにグローバル化の進展や情報通信技術などの急速な進歩は、政策の大きな見直しを必要としています。

県では、時代の流れにあった10年後の「めざす将来像」と、その実現に向けて取り組む施策の基本的方向を定めた、新たな『和歌山県長期総合計画』を策定しました。

この計画の将来像の実現に向けて、県民の皆さんと共に一歩一歩着実に進んでいきたいと考えています。

本計画では、“神々の棲む国”といわれた熊野、高野山をはじめ、絶えず守り続けてきた自然や文化など、和歌山県がもつ優れた特色を積極的に生かして発展していく姿を

「世界とつながる 愛着ある元気な和歌山」
 ～県民みんなが楽しく暮らすために～

と表現し、めざす将来像としています。

分性別 5つの将来像

- ① 未来を拓くひとを育む和歌山
- ② たくましい産業を創造する和歌山
- ③ 安全・安心で尊い命を守る和歌山
- ④ 暮らしやすさを高める和歌山
- ⑤ 魅力のある地域を創造する和歌山

将来像に向けた取組(新たな施策体系)

- ひとを育む
- しごとを創る
- いのちを守る
- くらしを高める
- 地域を創る

3万5千人の人口減少をくい止める
 なにも対策を講じない場合の推計 85.9万人
 本計画の取組による効果を見込んだ推計 89.4万人

将来像
 1

未来を拓くひとを育む和歌山

子育て施策をより一層充実することで、県民みんなが子どもを産み育てやすいと感じ、子どもたちが将来の夢や目標の実現に必要な資質・能力を身につけるとともに、県民みんながそれぞれのライフスタイルに応じて楽しく元気に活躍し、故郷への愛着と誇りをもち続けている和歌山をめざします。

ひとを育む



未来を拓く子どもを育てる環境づくり

- 子どもを安心して暮らすことができるよう、子育て家庭への経済的支援を充実します。
- 結婚から妊娠・出産、子育てまでの相談・支援体制を強化します。
- 仕事と子育ての両立支援を強化し、待機児童を解消します。
- 社会全体で子育てを支援する仕組みを強化します。
- 確かな学力の向上や健やかな体の育成に取り組み、学力や体力の全国調査で上位をめざします。
- ふるさと教育や道徳教育を推進します。
- いじめや不登校について、学校・県・市町村・関係機関が地域と協力し、根絶・解消に取り組みます。
- 県内進学を選択肢を広げるため、新たな高等教育機関の設置・誘致を行います。

主な目標
 ■ 合計特殊出生率 2.00(2015年:1.54)
 ■ 全国学力・学習状況調査 全ての教科で10位以内

みんなが活躍できる社会づくり

- それぞれの希望に応じて社会参加ができる80歳現役社会を実現します。
- 若者・高齢者・女性・障害のある人がそれぞれのライフスタイルに応じた働き方ができる就職支援に関する仕組みを構築します。



- 健康づくりを推進するとともに、スポーツ・生涯学習・文化芸術を振興します。
- すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現をめざします。

主な目標
 ■ 就業意思のある高齢者(65～79歳)の有業率 100%
 ■ 就業意思のある女性(15～64歳)の有業率 100%